





平成29年1月5日

各 位

会社名ラクオリア創薬株式会社代表者名代表取締役谷 直樹(コード番号:4579)

問合せ先 取締役専務執行役員 河田 喜一郎 (TEL. 052-446-6100)

Aratana Therapeutics Inc. によるグレリン受容体作動薬Entyce®のマイルストン達成に伴う 一時金受領並びに通期個別業績予想修正のお知らせ

平成29年1月4日、当社は、当社の導出先であるAratana Therapeutics Inc. (本社:米国カンザス州、以下「アラタナ社」)より、当社がアラタナ社へ導出したグレリン受容体作動薬 (Entyce®/capromorelin/RQ-00000005/AT-002、以下「Entyce®」) の猫における長期毒性試験開始の連絡を受け、当社はマイルストン達成に伴う一時金の受領が確定しましたのでお知らせいたします。

1. グレリン受容体作動薬Entyce®の猫の長期毒性試験開始について

アラタナ社は、猫の食欲不振症治療薬としてEntyce®の開発を進めており、平成28年12月18日(米国時間)、猫におけるEntyce®の長期毒性試験を開始しました。アラタナ社は、平成28年5月に、犬の食欲不振症治療薬としてEntyce®の米国における承認を取得しており、平成29年第1四半期の発売開始を予定しています。

2. 平成28年12月期 通期個別業績予想の修正(平成28年1月1日~平成28年12月31日)

	事業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	
前回発表予想 (A)	660	△845	△910	△917	△48. 91
今回修正予想 (B)	705	△816	△881	△888	△47. 37
増減額(B-A)	45	29	29	29	_
増減率 (%)	6.8	_			
(ご参考) 前期実績 (平成27年12月期)	145	△1, 864	△1, 795	△1, 854	△116. 45

3. 修正の理由

当社は平成22年12月に、Entyce®の動物用医薬品としての全世界における商用化に関する導出契約をアラタナ社と締結しており、この度の試験開始及び最近の業績動向等を踏まえ、平成28年11月4日に公表いたしました通期個別業績予想の修正を行うことといたしました。

主な増減要因といたしましては、事業収益が、上記Entyce®の猫の長期毒性試験開始に伴うマイルストン収益の計上等により45百万円増加することとなりました。事業費用は、外部への業務委託等により16百万円増加することとなりました。

以上の結果、事業収益705百万円(前回発表予想値660百万円)、営業利益△816百万円(前回発表予想値△845百万円)、経常利益△881百万円(前回発表予想値△910百万円)、当期純利益△888百万円(前回発表予想値△917百万円)に修正することといたしました。

当社は今後もアラタナ社との連携をより強固にし、必要とされる支援を遅滞なく実施するよう務めると 共に、今後のマイルストン収益および継続的なロイヤルティ収益の獲得を目指して尽力して参ります。

※ 将来の事象に関わる記述に関する注意

業績予想につきましては、発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後起こりうる様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上